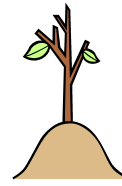


# 種時く人

令和3年10月27日  
須恵小学校便り26号



感動創造

「幸運は、不運の姿をしてやってくる」 多摩大学大学院名誉教授 田坂広志

「もし『大いなる何か』が我々の人生を導いているのであれば、その導きの声は、与えられた逆境の意味を肯定的に解釈する人間だけに聴こえてくるのであろう」と続きます。



## 恒例の芋掘り・稲刈り体験（10/14）



芋をとったぞー！



鎌では稲刈りも大変！

1～3年生は2・3校時、5～6年生は5・6校時に行いました。JA青壮年部の皆様には、大変お世話になりました。私自身は、午前午後とも会議が入っており、十分に

参加することはできませんでしたが、児童のよい体験になったことは間違いありません。今後とも、児童のためにご支援をよろしくお願いします。

## いきいき芸術体験（10/18）

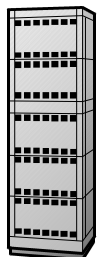
目的は「生の演劇を観たり、体験したりすることを通して、子供たちの『伝える力』『感じる力』を高め、豊かな情操を育む」です。熊本市で活躍中の「劇団きらら」の皆様7人にお世話になりました。1～3年は午前中、4～6年は午後とし、密を避け感染対策を徹底し実施しました。子供たちも体を動かしながら、楽しそうに参加していました。このように、社会に閉塞感が蔓延している時期にこそ芸術は必要と改めて感じます。



体で自己紹介！

## 必要とされる人材：デジタルの日から（10月10日と10月11日）

1と0の組み合わせだからデジタルの日だそうです。NHK「DXが日本を変える」の番組で、理想のデジタル人材として3つ挙げられました。①ITの知識②組織の業務を理解③課題解決の提案力です。お笑い芸人の”厚切りジェイソン”が④最後まで実行する力と付け加え、「日本の今の社会システムでは、優秀な職員が働かなくなっちゃうよ」と言っていました。彼の



大卒時にアメリカ企業が提示した給料は、日本企業の5倍だったそうです。